

ド田舎暮らし 2

do-inaka-gurashi



日本列島外れに浮かぶ
小さな孤島
××島

人口は少なく
住民は皆、昔前のような
社会生活を営んでいる

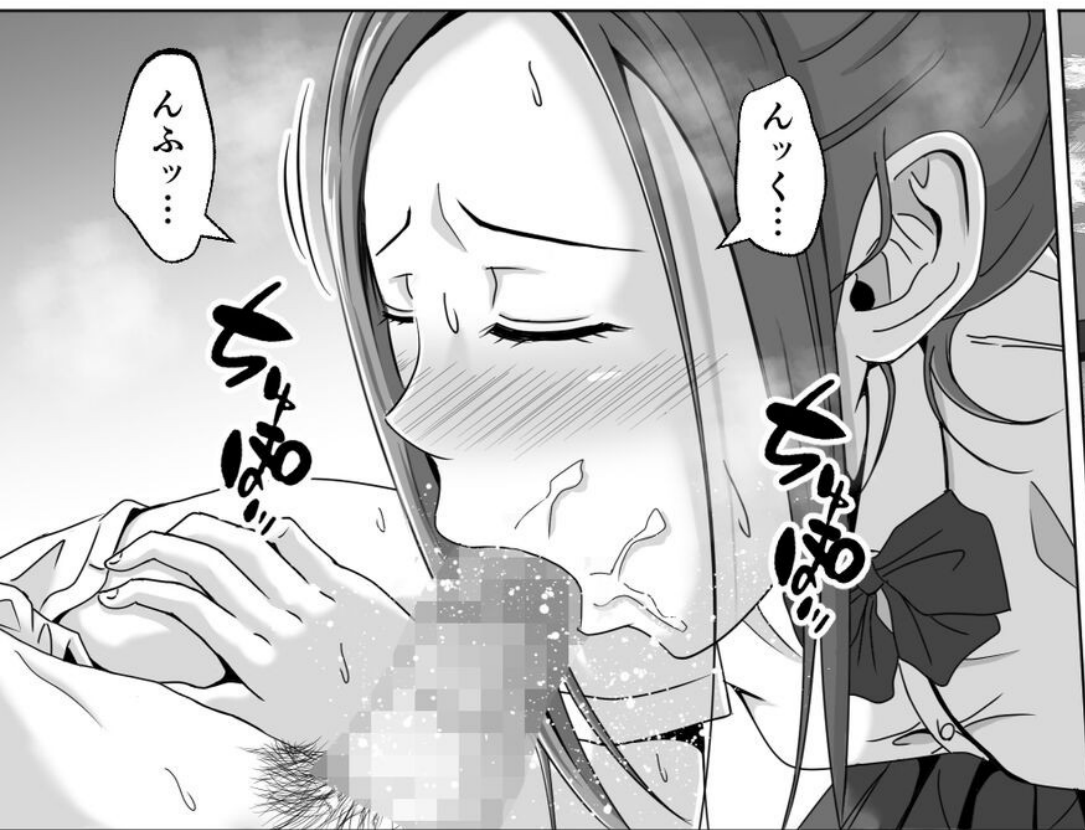
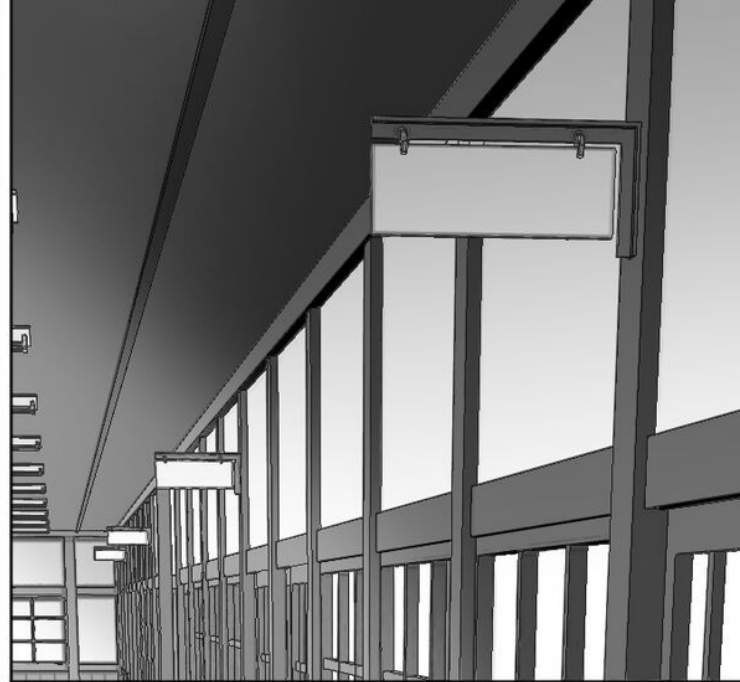


今までの生活では
目にする事のなかった
珍しい風景

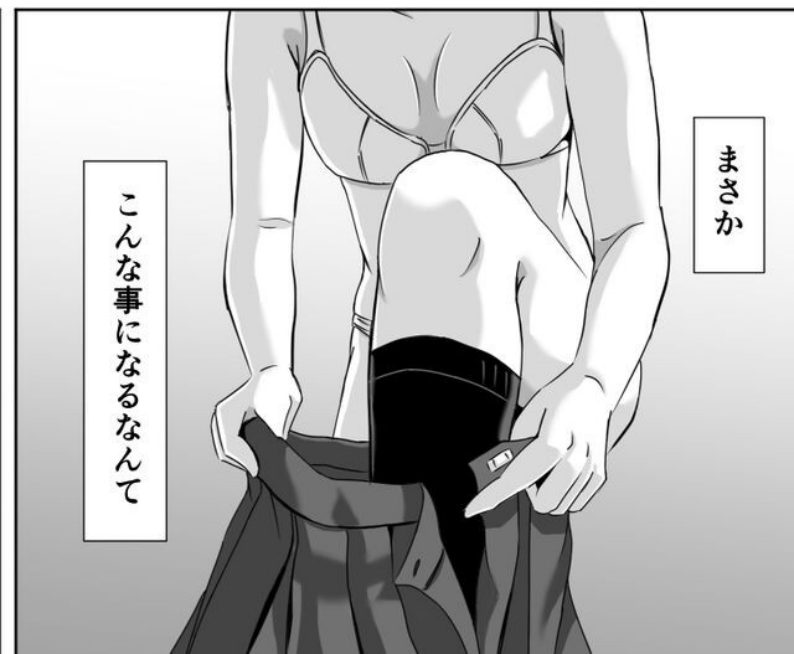


そして
それだけでなく

この島には、もう一つ
変わったところがある――







まだ私
この島に

こんな事になるなんて



昨日も放課後
羽島君に誘われて

二人で教室で
あんな事…

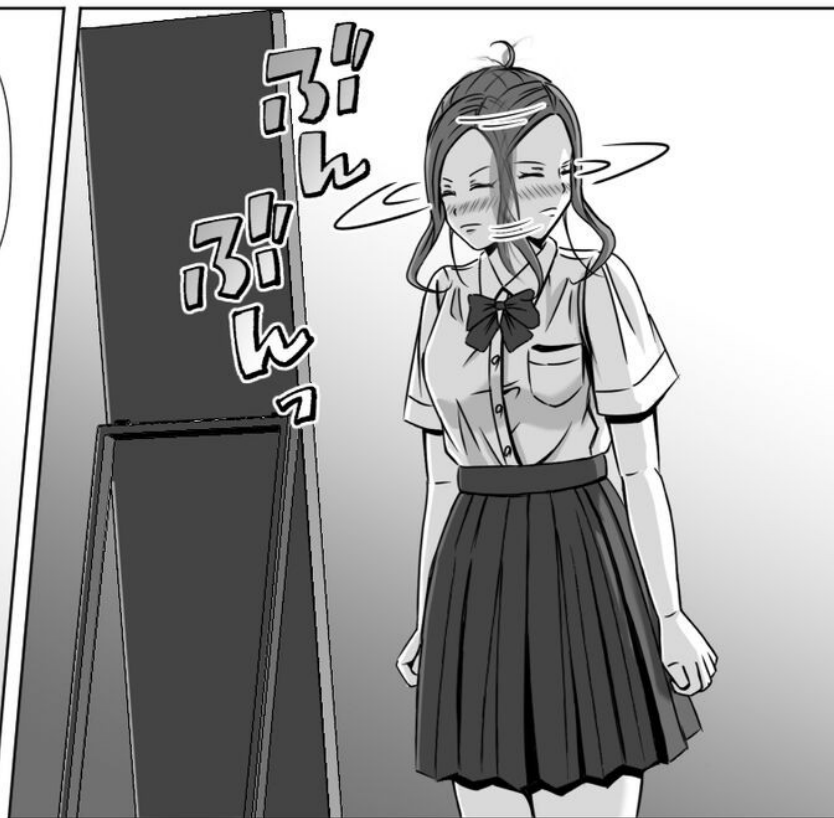


待て待て

今はこんな事
考えるより

とにかく
登校しないと

いぢん

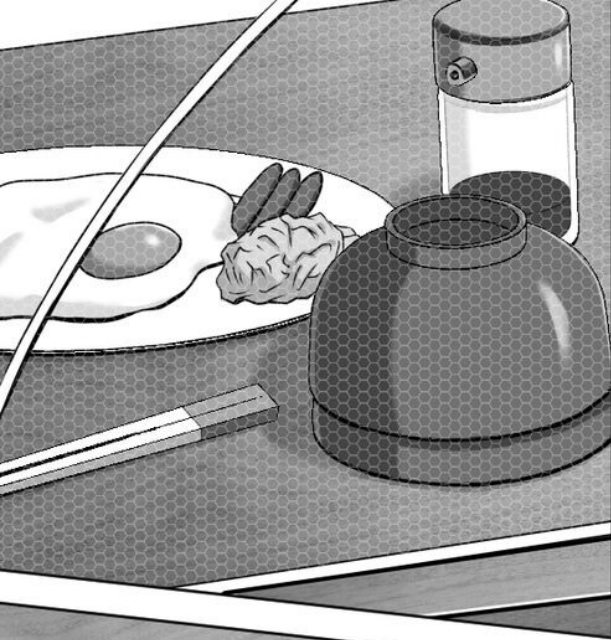


ふん
ふん
ふん

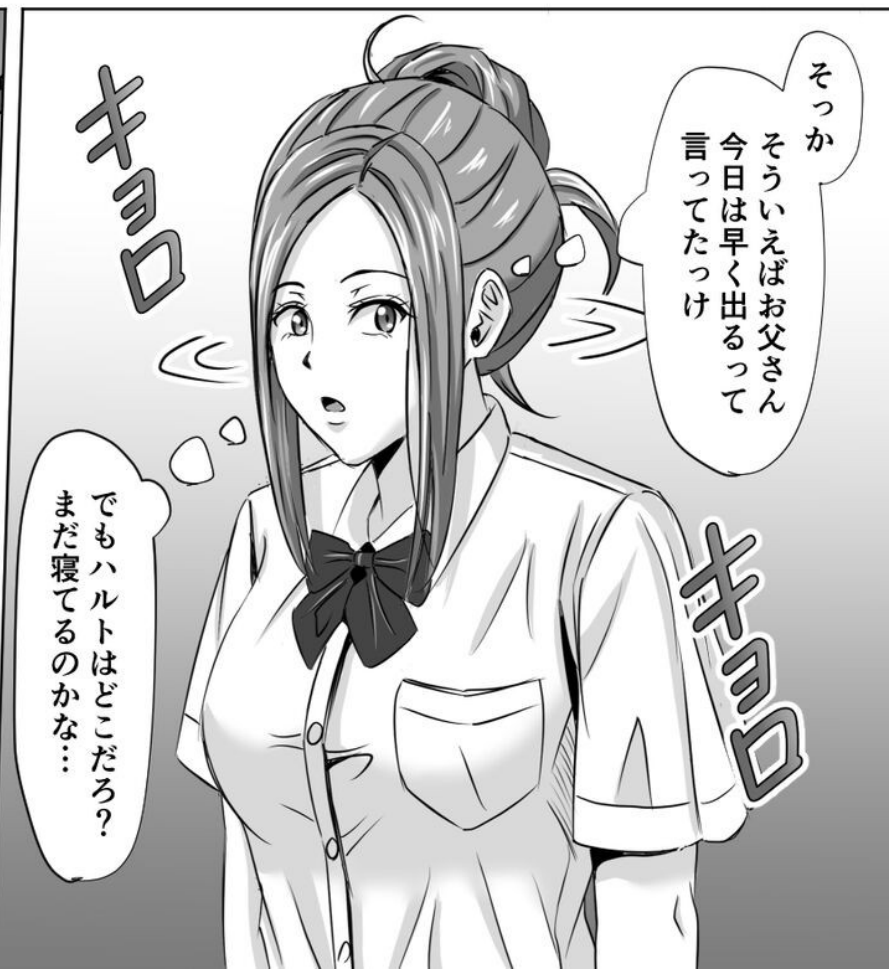


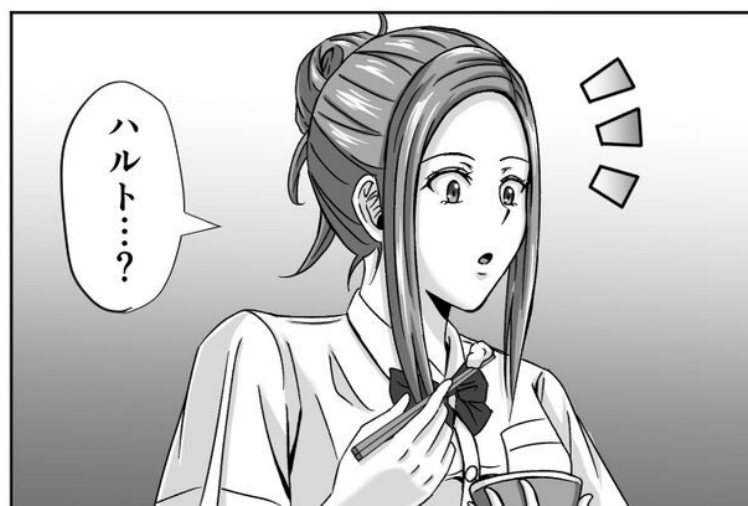
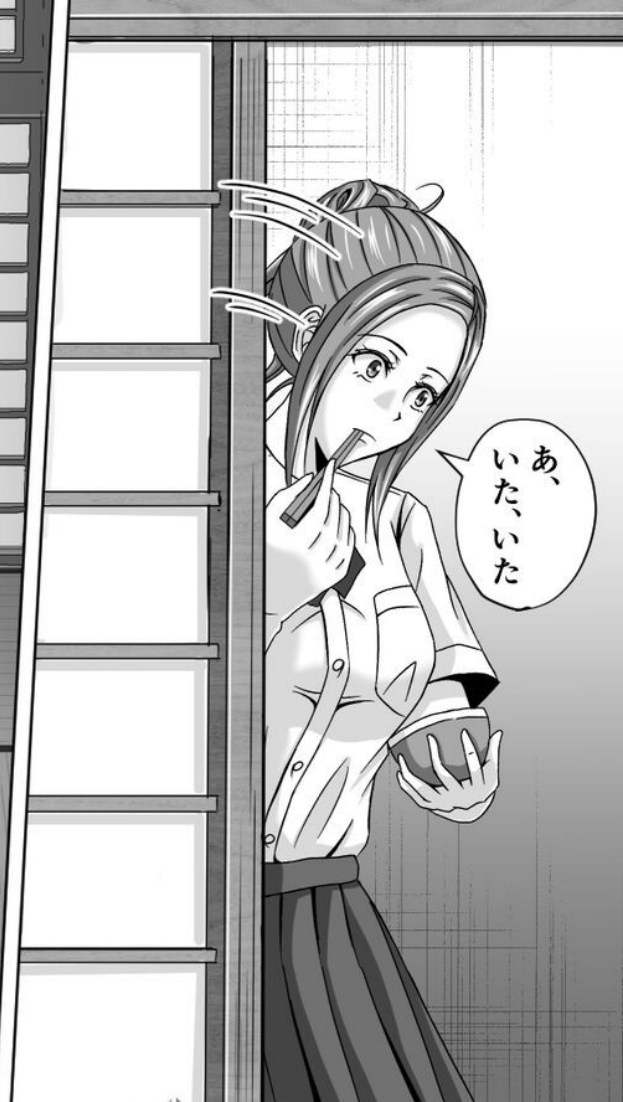
ミーン

ミーン



早紀、ハルトへ
先に出ます
父より







昨日、学校の友達に
教えてもらってさ

凄いい気持ち
いいんだ、コレ...



はあ

はあ



あ、お姉ちゃん
おはよー

ちょっと待ってて
すぐ行くから...

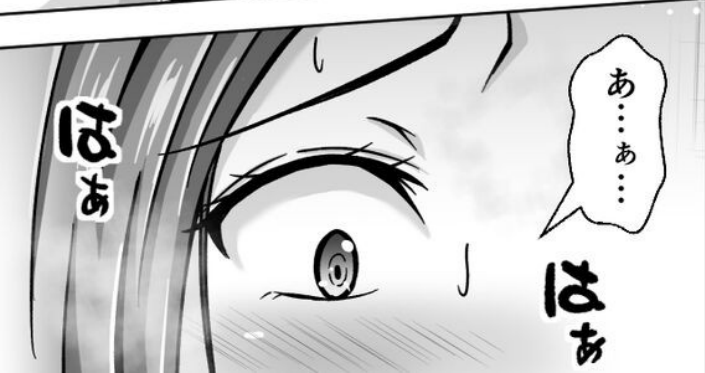
はあ

はあ...



はあ

はあ

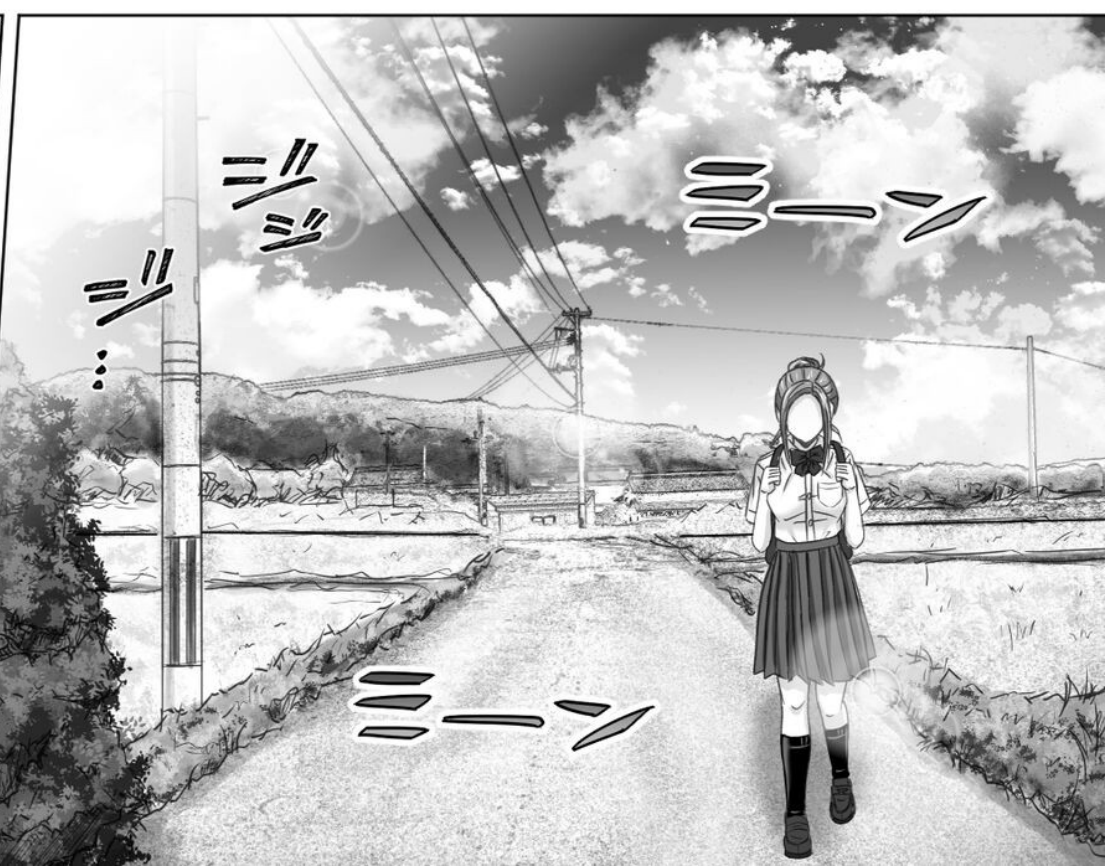


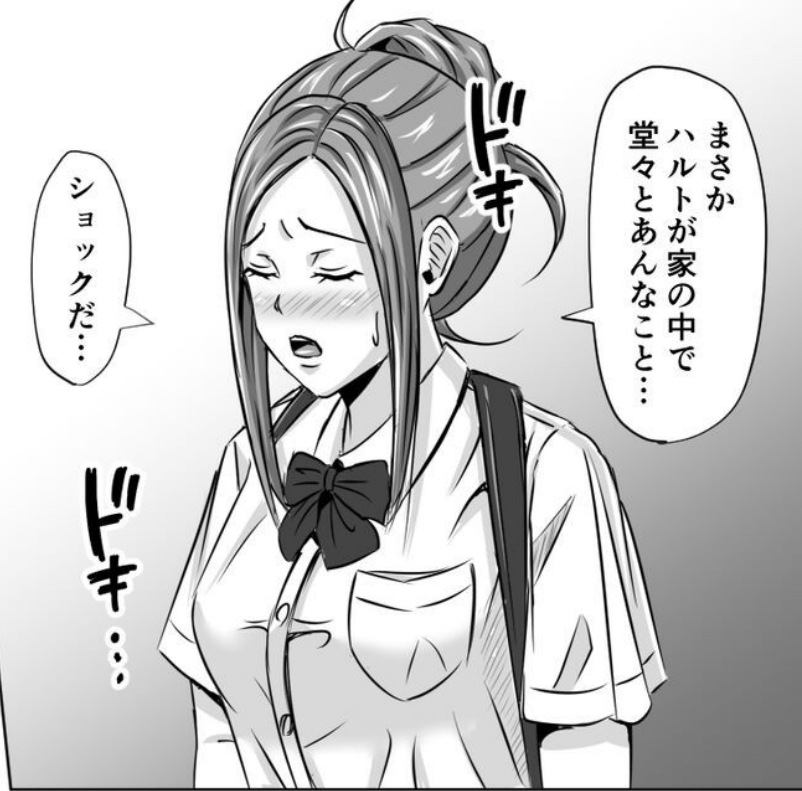
あ...あ...

はあ



は...へ...?







この間は学校で
あんな所見られたのに

こうして二人で顔を
合わせても舞浜さんは
至って普通だ



新しい学校で
上手くやってる？

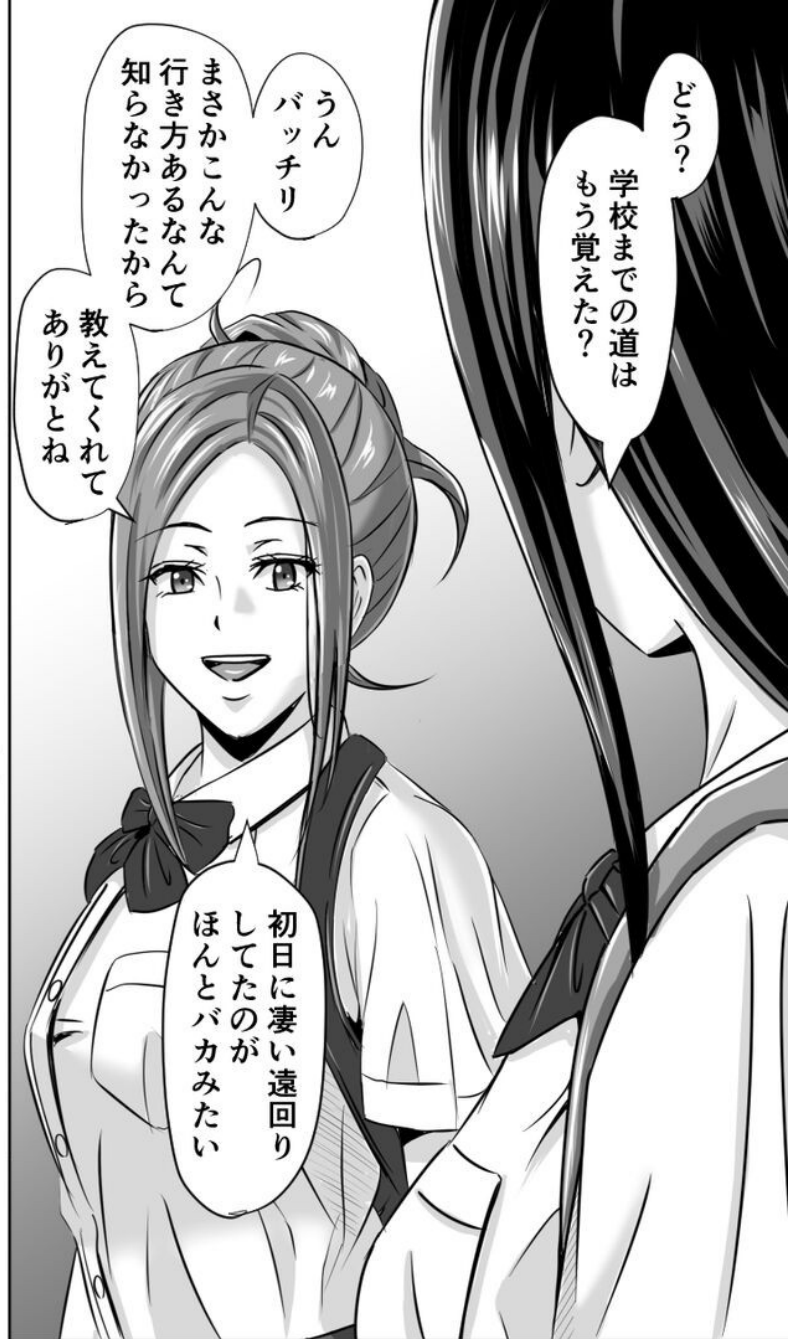
弟君の方は
どう？



うん

まあ上手く
やれてるなら別に
それでいいんだけど…

へ
良かったね
適応力抜群じゃん



どう？

学校までの道は
もう覚えた？

うん
バッチリ

まさかこんな
行き方あるなんて
知らなかったから

教えてくれて
ありがとね

初日に凄く遠回り
してたのが
ほんとバカみたい



はは…

馴染むどころか
毎日ウキウキで
登校してて

なんか前の学校の
時より元気かも…







これがこの島の
常識だ

またか…

いつでも
どこでも

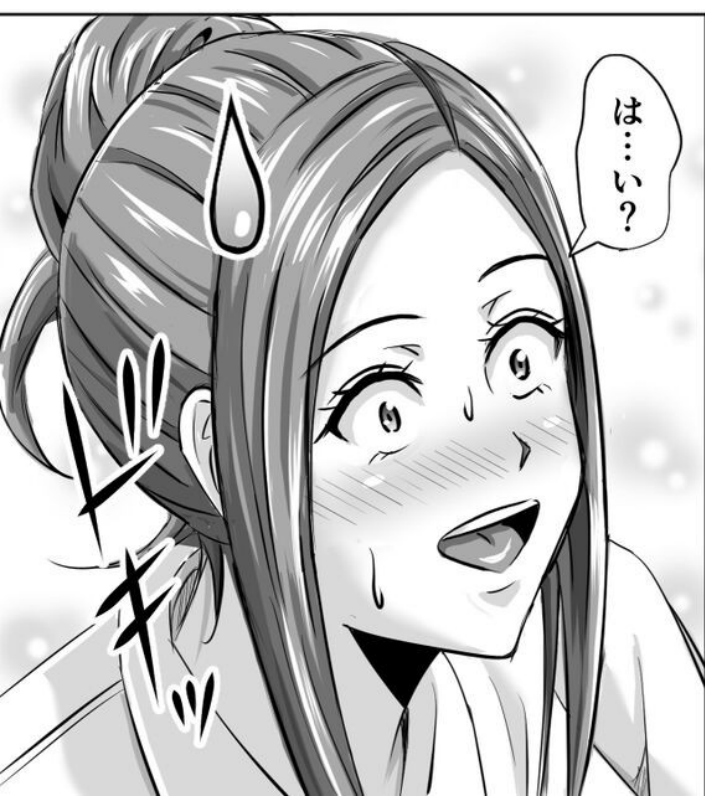
誰が見ていても

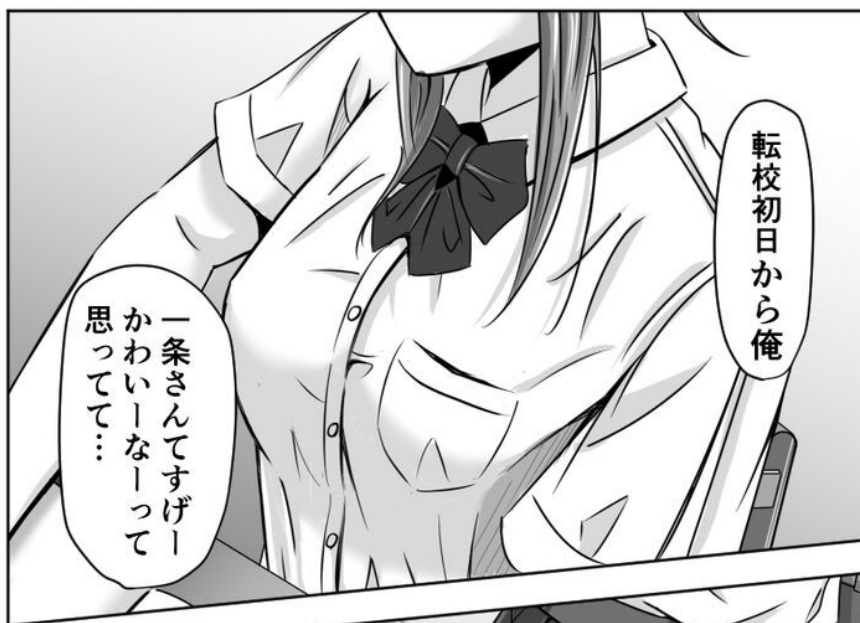


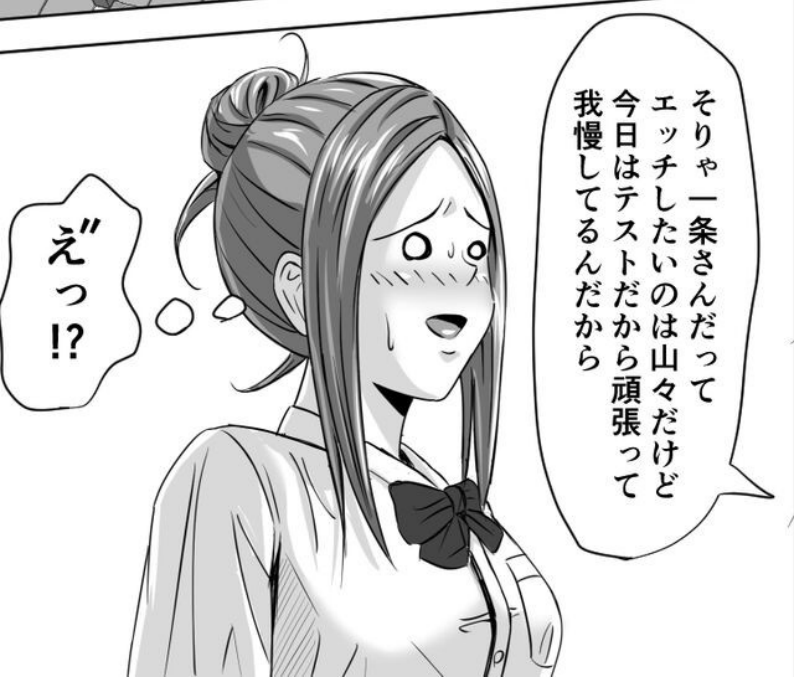
やりたい時にやるのが
当たり前光景

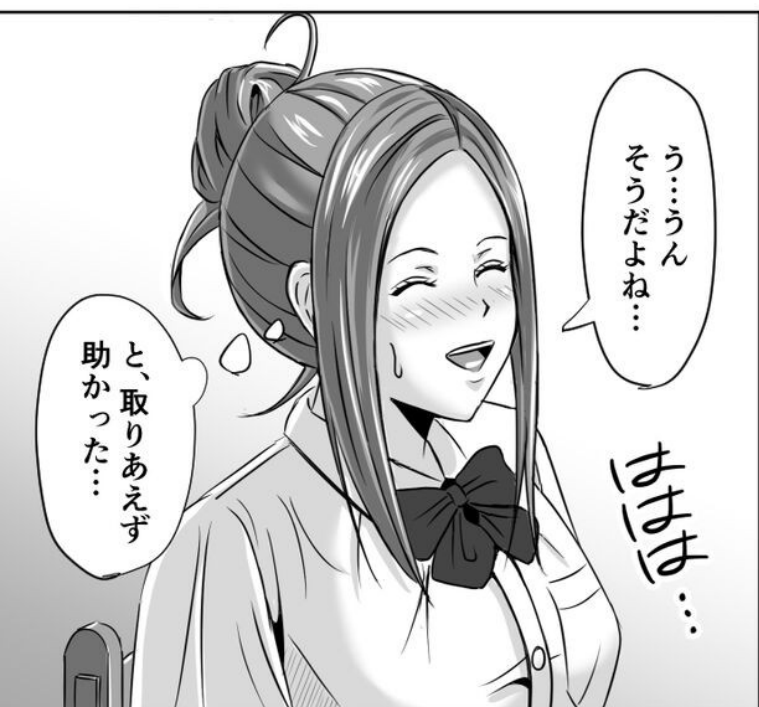


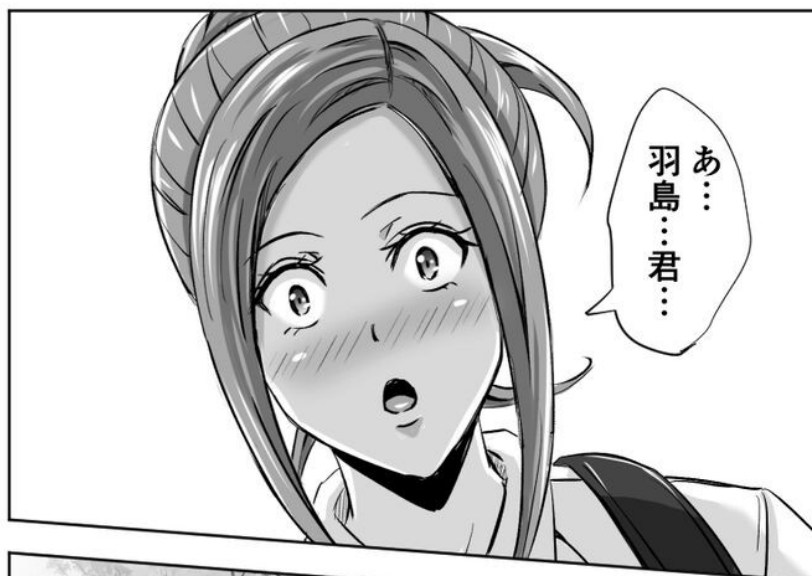
恥じらいも躊躇もなく
ちゆうちやう

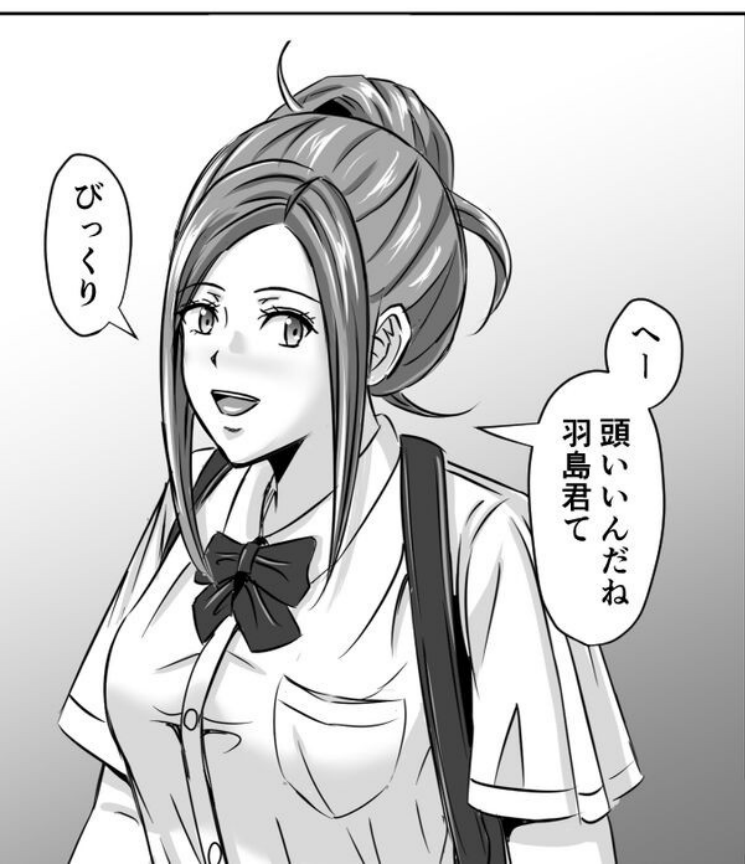








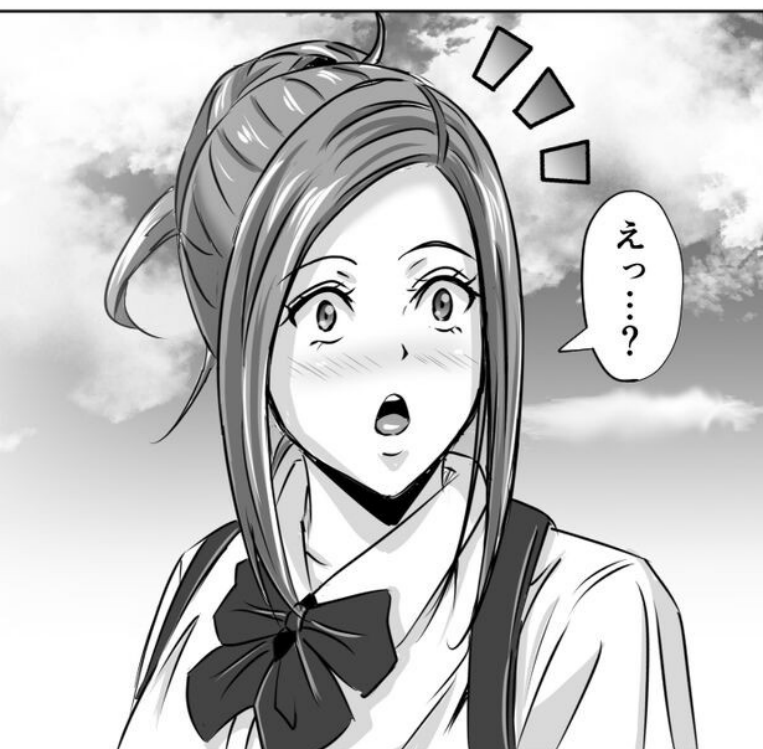






あ、
そうなんだ

あ…
それじゃ私
こっちだから

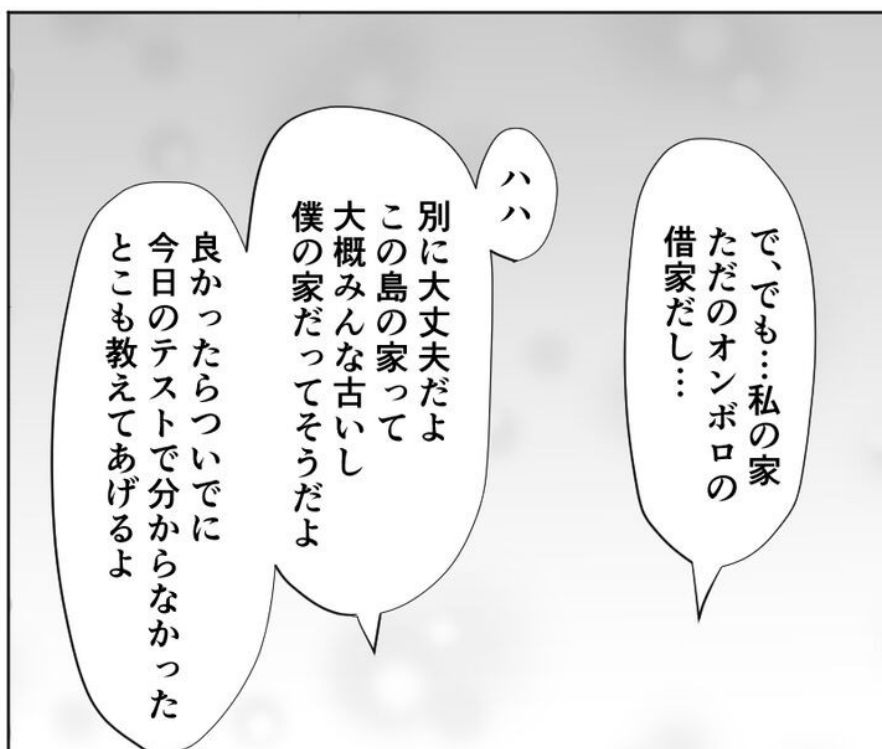
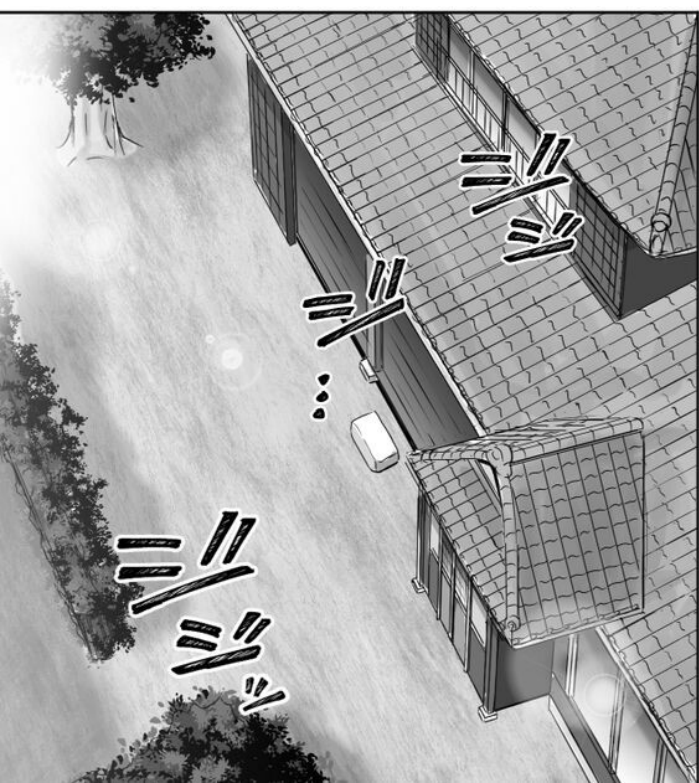


えっ…？



どんな所に住んでるか
見てみたいな

そうだ
ちょっと一条さんち
寄ってみてもいいかな？



で、でも…私の家
ただのオンボロの
借家だし…

ハハ

別に大丈夫だよ
この島の家って
大概みんな古いし
僕の家だってそうだよ

良かったらついでに
今日のテストで分からなかった
ところも教えてあげるよ



大丈夫
大丈夫

もし帰ってきてても
すぐに服着ればさ

ダメ...

やっぱ、うちじゃ
マズいよ...

ハルトもそろそろ
帰ってきちゃうかも...

ね?

いちゃっ

はぁ

う...
ああ...

くちゅ...
くちゅ

はぁ

あっ...

はぁ...

ズ!!

だからちよつとだけ
気分転換しようよ



